

新時代の健康課題と検査

超高齢社会あるいはストレス社会は“新時代”を語るキーワードとなり、これに伴って新たな“健康課題”と、その対策がクローズアップされるようになってきました。臨床検査医学にかかわる者も、こうした世の情勢を知り、さらには行動を起こすことがますます大切になってきています。時代に対応した臨床検査のあり方や中身、さらに将来展望も含めて思いをはせる機会としたいと考えて本特集を企画しました。注目度の高い健康課題、すなわち認知機能障害、フレイル、メンタルヘルス、ケア志向体制を取り上げ、その道のフロントランナーに、臨床検査の視点も包含してメッセージをいただきました。またとない企画です。臨床検査の価値を高めていくためにも、“新時代の健康課題に資する検査”について、ぜひ、周囲の人たちと議論をしていただければ幸いです。

小谷和彦

(自治医科大学地域医療学センター地域医療学部門)